



「のぶすま」は高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。ご希望の方は窓口へお申し付けください。

高尾山4コマ漫画 その29

特命！都レンジャーがゆく の巻

作・画 ばん



※実際には市販の赤外線カメラを使用します。



※実際には看板を設置します。



※実際には土嚢を使用します。

季刊高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」2014年冬号Vol.37
東京都高尾ビジターセンター自然解説員作成
2014年1月10日発行
所在地：
〒193-0844東京都八王子市高尾町2176
電話：042-664-7872
FAX：042-662-9926
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>
(カラー版最新号を閲覧できます)

冬のひとこと

雪が降ったら軽アイゼンを持って高尾山へ行こう！泥よけスパッツもお薦めですよ。



解説員坂本がオススメする季節のみどころ

1月

今年は木や草の実がたくさん！特に、葉をめくると出てくるジャノヒゲの実が宝石みたいでとってもキレイ!!

サネカズラ
(ピナンカズラ)

ジャノヒゲ
(リュウノヒゲ)

2月

春一番のお花は2月から咲き始めます。今年の一番手は、はだしてヤママルリソウか、ヤマネコノメソウか。さあ、どっち？



ヤママルリソウ



ヤマネコノメソウ

3月

ウソはサクラやウメの花芽を食べるので迷惑がられる事がありますが、やさしい鳴き声と、和菓子にしたいくなるような、ぽってりした見た目で、出会うとうれしくなってしまう。



ウソ

ビジターセンター通信

【自然教室】10月19日

「あれもキク、これもキク、どれがキク？
高尾山でとことんキク科を学ぼう!」実施報告

八王子自然友の会、筒井千代子氏を講師に、キク科の植物の構造や、観察のポイント、見分けなどを学びました。じっくり観察することで「花のつくりに感動した」「花の構造に興味があった」などといった声が聞かれ、植物観察の楽しさを発見できたイベントとなりました。



これからの行事予定

3月16日(日)

【自然教室】初心者向け「地図の使い方～in高尾山～」

●午前の部 10:00～12:00 ●午後の部 13:30～15:30

初心者向けに、地図やコンパスの使い方を講習します。地図の使い方がわかると、登山が楽しく安全になります。高尾山で地図読みデビュー♪

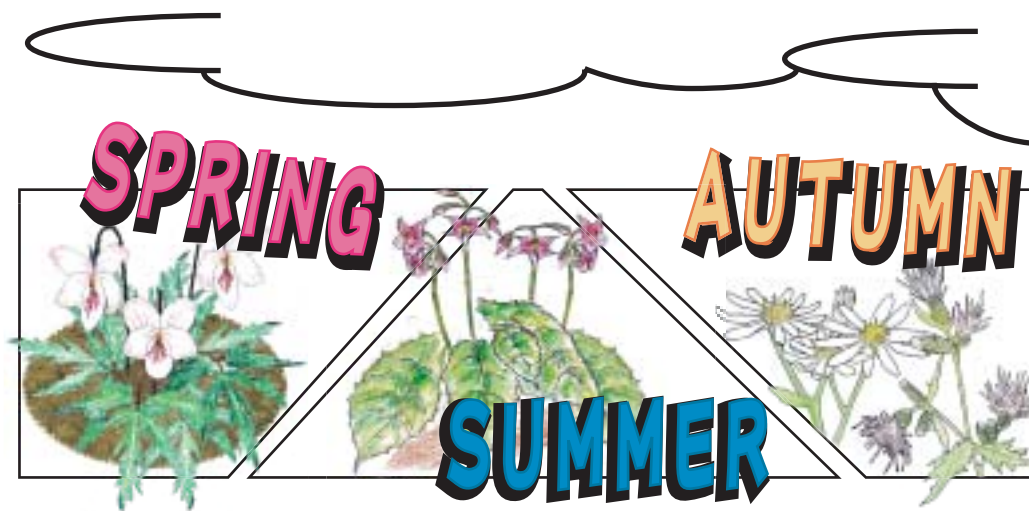
●申し込み締め切り:平成26年:3月3日(月)

往復はがき、メールでの応募となります。

ホームページ、またはお電話でご確認ください。

ビジターセンター移転のお知らせ

現在の高尾ビジターセンターは、改築工事に伴い1月20日より休館となります。1月21日より、仮設のビジターセンターが5号路北側に開設しますので、ご利用ください。住所電話番号に変更はございません。



高尾山保全大作戦

今回は、高尾山の自然を後世に残すため日々活動している東京都レンジャーに迫ってみました。

説明しよう!

東京都レンジャーとは



高尾山をはじめ、東京都内の自然公園を見回りながら、次のような活動を行っている東京都の職員である。

- ★ 自然公園を利用する皆さまへ利用ルールをお伝えします。
- ★ 希少な野生動物、植物を密猟や盗掘から守ります。
- ★ 登山道や案内板などを点検し、補修を行います。
- ★ 野生動物、植物の状況などを継続的に観測をします。
- ★ 自然公園を利用する皆さまに自然解説・ルート案内をします。



のぶすま

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター

2014年冬号

Vol. 37

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって、「のぶすま」とつけました。

BACK TO SPRING

遡ること数ヶ月…季節は春真っ盛り！
野草を楽しむ登山者で
高尾山が賑わっています

そんなある日、
高尾山内を見回っていた
東京都レンジャーが、
あることに
気がついた

あれ？

年々登山道が
広がっている
ような気が
する…
何でかな？

野草の
生えない
場所が
増えたな…
何でかな？

WINTER

ぬかるむ登山道より
脇のほうが歩き
やすいね

ぐちゃぐちゃ

ぬかるむ登山道を避け、歩きやすい道の脇を歩いてしまう

WINTER

このままでは、地面を
踏み固めて、野草が
育たない土地が増え
てしまう…

パシヤ！

登山道から離れた
所に立派なシモバ
シラの氷の花が！

撮影のために登山道から出てしまう

うーん…

原因は冬にあった！

春から秋は野草があって足を踏み入れにくい場所も、冬になると野草が枯れて気にせず踏み込んでしまう。。。そんな冬こそ

よしっ！
作戦開始だ

高尾山保全大作戦

ぐちゃぐちゃ改善作戦

おしろを敷いて、ぬかるみ軽減。歩きやすい登山道にすれば、登山道の脇に出ないでくれるよね。

登山道はここまで作戦

登山道の幅を解りやすくすれば、登山道の中を歩いてくれるよね。

皆さん気がついて作戦

この場所が春になると野草が芽吹く場所だと解ければ、踏み込まなくなるよね…

毎年高尾山内では20名以上のボランティアと一緒に作戦を展開しています。

東京都レンジャーが
いいね！

高尾山に優しい 深イイはなし！

【ぐちゃぐちゃ改善作戦】にまつわる深イイ

この作戦により、皆さんがむしろの上を歩いて下さるようになりました。しかし高尾山は広く、全てのぬかるむ道にむしろを敷くことはできません。ある日、むしろを敷くことができなかった道を歩く登山者の方に出会いました。乾いている道の脇ではなく、靴に泥をつけながら登山道の中央を歩く姿に心打られました。

ちよとした心配りが、高尾山の自然にはやさしいのです。

泥汚れ防止はスバッツがお勧め

深イイね！

【登山道はここまで作戦】にまつわる深イイ

この作戦により、着実に野草が戻ってきています。でも、冬は野草が見えず、何の気なく登山道から外れてしまう登山者も。「冬は何もない場所ですが、実は春になると野草が生え、草花が楽しめます。」とお伝えしたところ、「初めてしりました。これからは気をつけます。」と言って頂けました。

レンジャーの活動により、理解の輪が広がっているなと実感できた瞬間です。

深イイね！

へえ～！

【皆さん気がついて作戦】にまつわる深イイ

登山者の方から「道から外れて写真を撮影している人に注意することができませんでした。どうしたら良かったのでしょうか？」と伺ったことがあります。注意することができなくても、そう思っ下さる方が少しずつ増えることで、『踏み込むことは、恥ずかしいこと』が、高尾山の常識となります。

ルールを守れば、道のすぐ近くでたくさんの野草を楽しめるようになります。

深イイね！

『高尾山保全大作戦』成功の鍵はあなた

東京都レンジャーやボランティアの活動だけでなく、利用者であるあなたの高尾山への気遣いが作戦成功の鍵です。

パシヤ！

野草が春に向けて休んでいる冬こそ、高尾山の野草を守る大切な時期。春を待つ草花のことを考えてあげてください。作戦が成功した暁には、高尾山の道端で今以上にたくさんの野草たちが迎えてくれるでしょう。